

平成 25 年度

(言語聴覚学科) 入学試験問題

教養 (国語・数学)

試 験 時 間                    11 : 00 ~ 12 : 00

(注意)

- 1 係員の指示があるまで、問題用紙及び解答用紙に触れないこと。
- 2 問題は 2 頁～14 頁に印刷されている。
- 3 解答用紙に氏名及び受験番号を記入のうえ、解答を所定欄に記載すること。
- 4 机の上には鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計 (計算機能のついていないものに限る)、受験票以外は置かないこと。
- 5 受験票は番号札の手前に置くこと。
- 6 マスクを着用している者は、試験官が本人確認する間、マスクを外しておくこと。
- 7 ハンカチ、ティッシュペーパーを使用する者は、静かに挙手をして、係員の指示に従うこと。
- 8 試験中に気分が悪くなったり、トイレへ行きたくなったりした者は静かに挙手をして、係員の指示に従うこと。
- 9 試験問題に関する質問は一切受け付けない。
- 10 途中で退室する者は、解答用紙を机の上に置き、静かに挙手をして、係員の指示に従って退出すること。ただし、試験開始後 30 分間及び試験終了 10 分前の退出は認めない。
- 11 試験終了後、試験問題は持ち帰ってよい。

## 国語

〔1〕 次の文中の下線部の漢字の読みを、ひらがなで記せ。

- (イ) 昔は治療が困難だったこの疾病は、最近では容易に処置ができています。
- (ロ) 隣の家の人は、近所でも有名な愛猫家として知られている。
- (ハ) 春山を登るときには、雪渓に注意しなくてはならない。
- (ニ) 線路を高架にするための工事が進んでいる。
- (ホ) 土筆が生えると、春の訪れを感じるようになる。

[2] 次の文章を読んで、あとの問いに答えよ。

(この部分につきましては、著作権の問題により、公開できません)

出典：内橋勝人「共生の大地 新しい経済が始まる」

問1 下線部 (イ) ~ (ハ) のカタカナを漢字に直したとき、正しいのはどれか。次の1~5のうちから1つ選び、数字で書け。

(イ) イ存  $\left\{ \begin{array}{l} 1 \text{ 衣} \\ 2 \text{ 維} \\ 3 \text{ 位} \\ 4 \text{ 依} \\ 5 \text{ 異} \end{array} \right.$

(ロ) セン言  $\left\{ \begin{array}{l} 1 \text{ 戦} \\ 2 \text{ 宣} \\ 3 \text{ 専} \\ 4 \text{ 旋} \\ 5 \text{ 扇} \end{array} \right.$

(ハ) 物価騰キ  $\left\{ \begin{array}{l} 1 \text{ 期} \\ 2 \text{ 機} \\ 3 \text{ 規} \\ 4 \text{ 起} \\ 5 \text{ 貴} \end{array} \right.$

問2 内容と一致しているものはどれか。一つ選べ。

- 1 「ロッチデール綱領」は、「協同の思想」を「一人は万人のために、万人は一人のために」という言葉で明記したことにより、現在のさまざまな協同組合運動の根幹を確立することになった。
- 2 公正開拓者組合の結成において、組合員がうちたてた明解な原則である「ロッチデール綱領」は、今日、市民が組織のルールを自ら定めた世界第一号の綱領であると位置づけられている。
- 3 「国内植民地の建設」にあたっては、働く場と食糧を自ら確保するために、生産や流通などの権限を装備することを目指し、他の組合からの干渉は認めず、自らも他の組合に対して一切の動きかけを行わない。
- 4 「ロッチデール綱領」は、人間の生存にとって不可欠の「職と食」を形成できる力を自ら手に入れることで、行政や企業など、既存の権力に対して条件改善のための十分な発言権を手に入れることを目標としている。
- 5 現在の生協運動は、資本主義社会の重圧に対して、自衛意識に基づく新しい経済ブロックの形成を目指した「ロッチデール綱領」と、思想背景において共通する要素を持っている。

[3] 次の文章の空欄に入るものとして、最も妥当なものはどれか。次の1~5のうちから1つ選べ。

ひとは、思いどおりにならないもの、理由がわからないものに取り囲まれて、苛立ちや焦り、不満や違和感で息が詰まりそうになると、その鬱ぎを突破するために、自分が置かれている状況をわかりやすい論理にくるんでしまおうとする。その論理に立てこもろうとする。わからないものをわからないまま放置していることに耐えられないからだ。だから、  
( )

会話においてもよく似た現象に行きあたる。意見の対立があるときに、あるいは意見の対立が発生する前に、「わかるでしょ」という合図を送る、そうしたもたれあいの会話だ。しかし、時代を見通すような眼を手に入れるためには、「わかるでしょ」というそのようなもたれを解除して、ものごとをものごととの線に沿ってロジカルに考える作法を身につけなければならない。

[鷲田清一『わかりやすいはわかりにくい?—臨床哲学講座』より]

- 1 むずかしい物語にすぐに懐疑的になる。
- 2 適切な解釈をすぐに一般化する。
- 3 わかりやすい物語にすぐに飛びつく。
- 4 難解な表現をすぐに単純化する。
- 5 明快な説明をすぐに絶対化する。

[4] 次の文章を読んで、後の問に答えよ。

(この部分につきましては、著作権の問題により、公開できません)

出典：平山郁夫「絵と心」

問1 空欄部Aに入る語として最も適切なものを、次の1～5のうちから一つ選び、数字で書け。

- 1 芸術
- 2 抽象
- 3 写実
- 4 具象
- 5 象徴

問2 空欄部Bに入る語として最も適切なものを、次の1～5のうちから一つ選び、数字で書け。

- 1 可視
- 2 本質
- 3 象徴
- 4 平面
- 5 様式

問3 空欄部Cに入る語として最も適当なものを、次の1~5のうちから一つ選び、数字で書け。

- 1 だから
- 2 しかし
- 3 むしろ
- 4 すなわち
- 5 つまり

〔5〕次の文章を読んで、後の問に答えよ。

二〇世紀の人々は、コンクリートのような不連続な時間を求めたのである。そのようにして、不定形なものを固定化することに、情熱を燃やしたのである。たとえば核家族が住まうための家を建てることに、二〇世紀の人々は懸命になった。二〇世紀の経済を（ A ）したのは、「持ち家」への願望である。従来の地縁、血縁が崩壊し、近代家族という孤立した単位が、大きな海を漂流しはじめたのが二〇世紀であった。近代家族という不確かで不安定な存在に対して、何らかの確固たる形を与えるために、彼らは住宅ローンで多額の借入れをしてまで、家を建て、家族を「固定」しようとした。あるいはコンクリート製のマンションとかたい器のなかに収容することによって、存在の不安定を「固定」しようとした。地縁、血縁が崩壊したことで不安定になってしまった自分を、コンクリートというがちがちのものと再びかためたいと願ったのである。

（ B ）、国家も、自治体も、あらゆる共同体が、コンクリートによる固定化で明確な「形」を獲得することによって、その存在の不安定を、解消しようとした。解消したつもりになろうとした。「ハコモノ」とは、そのようにして作られた、かたい建築の別名である。そういう人々の欲求にコンクリートは、最適の素材であるかに見えたのである。

しかし実際には、不安定なものほど、うわべの固定化によっては救われない。不安定なものをもっとも必要としているのは（ C ）のほうである。固定化は不安定なものに不自然な足枷をはめるだけである。あるいは、コンクリートによる固定化は、もはや誰もが必要としない無用な存在としての共同体に対する、さらなる不必要な出費であった。コンクリートとは消えゆく不安定なもの達の、断末魔の叫びである。

〔隈研吾『自然な建築』より〕

問1 空欄部Aに入る最も適当な語句を、次の1～5のうちから一つ選び、数字で書け。

- 1 下請け
- 2 下書き
- 3 下刈り
- 4 下支え
- 5 下取り

問2 空欄部Bに入る最も適当な語句を、次の1～5のうちから一つ選び、数字で書け。

- 1 つまり
- 2 たとえば
- 3 しかし
- 4 同様に
- 5 いわば



問3 空欄部Cに入る最も適切な語句を、次の1～5のうちから一つ選び、数字で書け。

- 1 柔軟性
- 2 一貫性
- 3 透明性
- 4 耐久性
- 5 論理性

[6] 次のA～Fをならべかえて前後の文と文意が適切につながる文章にする場合、最も妥当なのは1～5のうちどれか。

A むろん文学にも、それに似た淘汰がまるでないわけではなく、また技術の発達ということもあるのであって、たとえば『万葉集』と『新古今集』の歌をくらべてみれば、前者にない新規の表現技法が後者に発達してきているのがわかる。

B 自動車が発達すれば馬車は滅び、鉄器がひろまれば石器は用済みになる。

C 石器が鉄器に、馬車が自動車にかわっていくようには文学がかわっていない事実は、誰もよく知っている。

D こうして技術や物質生産の世界では、古いものは次第に、あるいはどしどし廃物となり、博物館に放りこまれてしまう。

E 技法のこういう発達には、かなり厳密に確定できる、文学史におけるほとんど唯一の要素といえるかもしれない。

F が、文学は必ずしもそうでない。

[西郷信綱『日本古代文学史』より]

- 1 C — B — D — F — A — E
- 2 A — E — F — C — B — D
- 3 B — C — D — A — F — E
- 4 A — E — F — B — C — D
- 5 C — B — F — D — A — E



## 数学

[1] 次の計算をせよ。

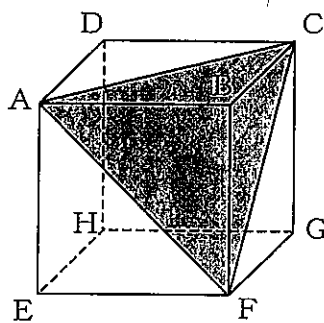
$$(1) \left( \frac{5}{3} - \frac{4}{5} \times \frac{3}{2} \right) \div \frac{2}{3}$$

$$(2) \left( \sqrt{3} + \frac{1}{\sqrt{2}} \right) \times (\sqrt{3} - \sqrt{2})$$

[2]  $\log_3 \frac{\sqrt{3}}{2} + \log_3 90 - \log_3 5\sqrt{3}$  の値を求めよ。

[3]  $\log_9 27$ ,  $\log_{\sqrt{3}} 3$ ,  $\log_8 4$  を不等号  $>$  を用いて、左側が大きな値になるように並べよ。

[4] 図のような一辺の長さが 3 の立方体がある。3 つの頂点 A, C, F を通る平面でこの立方体を切断したとき、切り口の三角形 ACF の面積を求めよ。



[5]  $0^\circ \leq \theta \leq 90^\circ$  のとき、 $\sin \theta = \frac{5}{13}$  とする。このとき、 $\tan \theta$  の値を求めよ。



[6] かたよりのないさいころを3回振る。このとき、少なくとも2回、奇数の目が出る確率を求めよ。

[7] 濃度 6.0%の食塩水 150gが入った容器がある。この容器を加熱して、水を蒸発させたところ、残った食塩水の濃度が 15%となった。このとき、蒸発した水の重さは何 g か。

[8] ある学校の生徒数は全体で 360 人おり、学生は理系か文系の 2つのクラスにわかれている。この学校の女子学生全体の人数が 186 人で、理系クラスの学生に占める男子学生の割合が 55%、文系クラスの学生に占める男子学生の割合が 45%であるとき、文系クラスに占める女子学生の人数はいくらになるか。

[9] 以下のデータが与えられているとき、次の(1)、(2)に答えよ。

$x_1$	$x_2$	$x_3$	$x_4$	$x_5$
5	4	0	3	8

(1)  $n$  個のデータ  $x_1, x_2, \dots, x_n$  があるとき、 $\bar{x} = \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n x_i = \frac{1}{n} (x_1 + x_2 + \dots + x_n)$  を平均という。

与えられた 5 個のデータについて平均を求めよ。

(2)  $n$  個のデータ  $x_1, x_2, \dots, x_n$  があるとき、 $\frac{1}{n} \sum_{i=1}^n (x_i - \bar{x})^2$  を分散という。(1)で求めた平均  $\bar{x}$

の値を用いて与えられたデータの分散を求めよ。ただし、 $\sum_{i=1}^n x_i^2 = x_1^2 + x_2^2 + \dots + x_n^2$  である。

教養 (国語・数学)

受験番号

## < 解答例 >

氏名

国語

[1]

(イ)

しっぺい

(ロ)

あいびょう

(ハ)

せっけい

(ニ)

こうか

(ホ)

つくし

[2]  
問1

(イ)

4

(ロ)

2

(ハ)

5

問2

5

[3]

3

[4]

5

問2

1

問3

3

[5]

問1

4

問2

4

問3

1

[6]

1

数学

[1]  
(1)

$\frac{7}{10}$

(2)

2

$\frac{\sqrt{6}}{2}$

[2]

2

[3]

$\log_{\sqrt{3}}3$

>

$\log_9 27$

>

$\log_8 4$

[4]

$\frac{9\sqrt{3}}{2}$

[5]

$\frac{5}{12}$

[6]

$\frac{1}{2}$

[7]

90

g

[8]

132

人

[9]

(1)

4

(2)

6.8 または  $\frac{34}{5}$

合計